

杉並区立松溪中学校 令和5年度学校運営協議会 第9回議事録

- 1 開催日時 令和6年3月9日（月）13：30～14：55
- 2 開催場所 杉並区立松溪中学校 校長室
- 3 出席委員 檜枝光太郎、恵羅 博、渡邊 麗、目黒由美、飯島 裕子、望月航二郎、
武井広子、村木由紀、佐藤伸彦、小松進一校長
- 4 出席（学校）小川隆一副校長
- 5 会議内容（次第）

【1】会長より

- ・区教委より依頼があった次年度の学校運営協議会年間実施計画の作成及び学校運営協議会に関するアンケートへの協力をお願いします。
- ・松溪中のためにもう少し何かできないかを考える中で、3月21日に校長を経験され既に退職された先生から学校運営協議会についての考えをうかがう機会をつくることができました。次の会議の際に報告したいと考えています。

【2】学校長より

- ・この1年間の皆さんのご協力にお礼申し上げます。私自身がこの1年間を振り返ると、他校を経験し戻ってきたことで、この学校の子供たちが優秀であることを改めて感じ、もっと伸ばしたい、もっといろいろな経験をさせたいと思いました。少しずつ次年度に取り組んでいきたいです。
- ・本校には不登校の生徒も多いので、個別対応教室の内容をもっと充実させていきたいです。そのためには、教員の育成とともに専門知識を持った職員の配置を区教委にお願いしています。専門知識を持った人材は、地域にも求めたいので、教えていただきたいです。

【3】各委員より

- ・午前中に開催された学習発表会は、素晴らしかったです。現在の発表の形を5年間継続してきた中で、いろいろな発表の場となり、レベルアップしていると思いました。
- ・学習発表会は、ピアノ演奏の発表が素敵でした。今回、普段見られない生徒の姿を見ることができ、才能のある生徒がたくさんいると思いました。
- ・PTA 活動として卒業する3年生へのプレゼントづくりを実施し、とても楽しかったです。来年度の役員決めで大変な状況ですが、PTA 活動は楽しいこともあることを広めていきたいです。
- ・学習発表会では、英語スピーチが凄いと思いました。訴える力があり感動しました。
- ・秋に開催したあそび市に参加した子どもの保護者が、中学生が一生懸命活動している姿を見て、自分の子どもを松溪中に入学させたいと思ったそうです。先生方や子ども達の地道な取り組みが、次に繋がっていると思いました。
- ・学習発表会を現在の形にしてから続けて参観してきました。公立の中学校でこれだけのことができるのは、学校の努力とともに地域の意識の高さもあると思います。
- ・学習発表会を参観し、生徒のプレゼンテーションの力が凄いと思い、勉強になりました。感想文は自分の気持ちを伝えるために言葉選びを工夫しており、英語スピーチや体験学習の発表も話し方を工夫して伝えていました。聞いている人が興味を持つように身近なものや比べて示したり、駄洒落を使ったりしていました。しかし、不登校の子ども達のように、このような発表を苦手としている子どもがいることも忘れてはいけないと思いました。

・個で伸びていく子どもはいるが、集団の中で伸ばしていくように仕向けていくことも大切だと考えています。自分から手を挙げて発表ができる子どもは良いが、そうでない子どもをどう育てていくかの工夫が必要になっています。若い先生方を育成する中では、集団での指導が課題となっています。

・学習発表会はもっと集団での発表だと思っていたので、意外に思いました。我々の世代では考えられない発表の仕方でした。ほとんどの生徒が鑑賞側にまわっているので、発表会以外の場で活躍できている子どももいると思うが、どういう気持ちで参加しているのかを考えました。会場の雰囲気はとても良く、お行儀が良いと思いました。

【４】協議事項

（１）令和６年度教育課程について

- ・前回の会議で協議したことをもとに今年度の学校関係者評価委員会報告書を提出しました。
 - ・令和６年度教育課程は、今年度の教育課程の文言を少し変えたところがありますが、内容的に大きな変更をしていません。
 - ・個別対応教室を充実させるために求めている専門知識を持った人材とは、どのような人になりますか。
 - ・心理士や福祉関係の知識を持っている人を考えています。個別対応教室を居場所とする生徒は、いろいろなタイプの生徒がいるので、どう対応できるかを考えられる人が必要です。
- *前回会議で校長より提案された学校経営計画とともに令和６年度の教育課程は承認されました。

（２）令和６年度学校運営協議会について

- *開催日程は、８月以外の毎月、年間１１回の開催とし、第４月曜日の午後４時からの会議を基本とすることになりました。
- *会議内容は、今年度実施した生徒との懇談、教員との懇談、PTA 役員との懇談は継続することになりました。

【５】学校の様子

３月１２日（火）３年薬物乱用防止教室（杉並の子どもを薬物から守る会）

３月１３日（水）３年校外学習（相模湖プレジャーフォレスト）

震災救援所運営委員会（１０：００～ランチルーム）

３月１４日（木）卒業式予行

３月１５日（金）３年奉仕活動、お楽しみ会

３月１８日（月）卒業式準備（午後）

３月１９日（火）卒業式

３月２１日（木）１年球技大会、小笠原自然体験交流（始）

３月２２日（金）２年球技大会、学校支援本部定例会（１８：００～ランチルーム）

３月２５日（月）修了式

３月２６日（火）春季休業（始）

３月２７日（水）小笠原自然体験交流（終）

【6】 その他連絡事項

- ・先日、会長から紹介された高円寺の IMAGINUS で開催された「すぎなみサイエンスフェスタ」に参加しました。参加者は幼児、小学生とその保護者が多く、各ブースを運営していたのは、中学生、高校生、大学生、高齢者を含めた社会人でした。元小学校の施設に多世代の人々が集い、交流ができていました。学校が地域づくりの核となることが求められています。松溪中でもこの地域の多世代が集まり、交流ができるようなフェスなどが実現できると、地域の課題解決につながるのではと考えました。松溪中では、今年度も赤ちゃんとその保護者、卒業生である高校生、大学生との関わりを実施しており、やらなければならないことも多くありますが、何か工夫ができないかと思いました。
- ・地域の団体を主催としたフリーマーケットなどを学校施設で開催することもあるのではないかと考えます。

6 次回の予定

令和6年4月22日（月）16：00から校長室にて